

<問い合わせ先> 電話 078-391-6551

交通部企画課

企画課長 服部 理 (内線 2610)

警備救難部救難課

救難課長 網 信幸 (内線 3250)



平成28年6月30日

真夏の海難防止大作戦！！

～海の事故ゼロキャンペーン～

全国海難防止強調運動<海の事故ゼロキャンペーン>
海水浴中の事故防止<子供や働き盛りの方の事故防止>
自己救命策3つの基本<大切な命！自分で守る！>
各部署の主な活動

全国海難防止強調運動<海の事故ゼロキャンペーン>

この運動は、<海難ゼロへの願い>を統一のテーマ・スローガンに、全国各地で官民一体となって、広く国民に対して、海の事故防止に関する活動等を行います。

1 キャンペーン期間

平成28年7月16日(土)から31日(日)まで(16日間)

2 重点事項等

(1) 小型船舶の海難防止

- ア 発航前における船体、機関等点検の徹底
- イ 船舶運航にかかる基本的事項遵守の徹底
- ウ 航行中のみならず操業・作業中も含めた見張りの徹底
- エ 気象・海象情報の入手
- オ 構成員が連携した安全活動の推進

(2) 見張りの徹底及び船舶間コミュニケーションの促進

- ア 常時適切な見張りの徹底
- イ 船舶間コミュニケーションの促進
 - ・ 早めに相手船にわかりやすい動作をとる
 - ・ VHF や汽笛信号等を活用する
 - ・ 国際 VHF の常時聴守
 - ・ AIS 情報の活用と正しい情報の入力

(3) ライフジャケットの常時着用等自己救命策の確保

小型船舶について自己救命策の確保

小型船舶：プレジャーボート、漁船、遊漁船

海水浴中の事故防止 < 子供や働き盛りの方の事故防止 >

7月～8月は、マリンレジャー活動が活発となり、これに伴い海浜事故者も増加します。特に海水浴中の事故が4割を占めることから、以下の点に注意するよう周知活動等を行います。

(1) 指定された場所で海水浴をする

海水浴場・遊泳場として指定されているところは、流れもゆるやかで、監視などの安全体制も整っています。

(2) 離岸流に注意

河口付近や外洋に面した海浜は、離岸流などの流れが強いため、遊泳や磯遊びするには危険なところが数多くあります。

(3) 小さな子供から目を離さない

バーベキューの準備や帰り支度で子供から目を離れた際に、子供が溺れたという事例も多々あります。小学生以下の児童・幼児には特に注意して目を離さず、単独行動はさせないようにしましょう。

(4) 飲酒した状態での海水浴はしない

アルコールは平衡感覚鈍るなどの影響があり危険なので、飲酒後の遊泳、磯遊びはさけましょう。

(5) 体調管理を万全に

睡眠不足や疲労感を感じているときは、遊泳・磯遊びはさけましょう。

自己救命策3つの基本 < 大切な命！自分で守る！ >

海上保安庁では、海上での死亡事故減少のため「自己救命策3つの基本」を推進しています。

自己救命策3つの基本は次のとおりです。

(1) ライフジャケットの常時着用

まず、海に浮かんでいることが重要です。浮かんでいれば、救助の手が差し延べられます。ライフジャケットを常時着用しましょう。

(2) 連絡手段の確保

救助されるためには、救助機関へ連絡しなければなりません。耐水タイプ又は防水パックに入れた携帯電話を携行し、連絡手段を確保しましょう。

(3) 海のもしもは118番

海での救助要請は118番まで。救助要請を受けた海上保安庁などが他の機関と連携しつつ救助に駆けつけます。

各部署の主な活動

各部署における主な活動予定は次のとおりです。

実施予定日	担当部署	実施事項	実施内容
7月1日	串本海上保安署	安全講習会	夏休み前に海の危険性についての説明を主とした安全講習会を実施（対象者：中学生）
7月4日	高知海上保安部	安全講習会	海浜事故対応訓練に合わせ、安全講習会（自己救命策等）を実施（対象者：公園監視業務実施者）
7月6日	大阪海上保安監部	海上安全教室	安全教室（対象者：小学校4年生）
7月9日	徳島海上保安部	安全講習会	水難事故防止及び自己救命策に関する講習会を実施（対象者：社会福祉法人職員）
7月7日	関西空港海上保安航空基地	海上安全教室	安全教室 （対象者：小学校3、4年生）
7月10日	大阪海上保安監部	海難防止活動	第26回大阪港カッターレースに合わせ啓発活動（対象者：一般の方）
7月11日	堺海上保安署	海上安全教室	安全教室（対象者：小学生）
7月11日 ～13日	土佐清水海上保安署	海上安全教室	自己救命策確保（対象者：中学生）
7月12日	徳島海上保安部	海上安全教室	自己救命策に関する講習及び水難事故に関する講演（対象者：高校生、教職員）
7月14日	大阪海上保安監部	海上安全教室	安全教室（対象者：中学校1年生）
7月15日 ～8月15日	徳島海上保安部	海上安全教室	海水浴場来場者に対する海上安全教室
7月中旬	堺海上保安署	海難防止講習会	マリナーへ訪問し所属船船長に対して講習会を実施（対象者：プレジャーボート）
7月中旬	岸和田海上保安署	合同パトロール	海上安全指導員との合同パトロール（対象者：プレジャーボート等）
7月中旬 ～下旬	高知海上保安部	合同パトロール	海上安全指導員との合同パトロール（対象者：プレジャーボート等）
7月18日	神戸海上保安部	一日海上保安官による周知啓発活動	ポート天国開催に合わせ、一日海上保安官の任命、周知啓発活動（対象者：一般の方）
7月18日	姫路海上保安部	一日海上保安官による周知啓発活動	「姫路港ふれあいフェスティバル」に合わせ、一日海上保安官の任命、周知啓発活動（対象者：一般の方）
7月18日	岸和田海上保安署	海上安全教室	マリナーフェスティバルで、自己救命策確保講習会を実施（対象者：泉佐野市在住の小学校4～6年生及びその保護者）
7月24日	大阪湾海上交通センター	周知啓発活動	夏まつり（淡路市主催）に合わせ、ライフジャケット着用体験等の啓発活動（対象者：一般の方）
7月25日	姫路海上保安部	海上安全教室	安全教室（対象者：小学校6年生）
7月30日	西宮海上保安署	海難防止講習会及び合同安全指導	西宮マリンウィーク（毎年開催）における海上安全思想の啓発及び神戸運輸監理部と合同でマリナー在泊船舶への安全指導（対象者：プレジャーボート）

7月30日	岸和田海上保安署	海上安全教室	親子キッズボート教室で自己救命策確保講習会を実施（対象者：貝塚市在住の小学生及びその保護者）
7月末 ～8月	加古川海上保安署	周知啓発活動	加古川市海洋文化センター内の児童用プールにおいて、救命胴衣着用推進活動（対象：児童、保護者）
8月27日	高知海上保安部	周知啓発活動	防災危機管理展に合わせ自己救命策及び身近なものを活用した救助法についての啓発活動

取材活動につきましては、個別に各海上保安部署にお問い合わせ下さい。

《お問い合わせ先海上保安部等》

大阪府

大阪海上保安監部：06-6571-0221

関西空港海上保安航空基地：072-455-1235

堺海上保安署：072-244-1771

岸和田海上保安署：072-422-3592

兵庫県

神戸海上保安部：078-331-8440

姫路海上保安部：079-231-5063

西宮海上保安署：0798-22-7070

加古川海上保安署：079-435-0671

和歌山県

和歌山海上保安部：073-402-5850

田辺海上保安部：0739-22-2002

海南海上保安署：073-492-0134

串本海上保安署：0735-62-0226

徳島県

徳島海上保安部：0885-33-2246

高知県

高知海上保安部：088-832-7111

宿毛海上保安署：0880-65-8117

土佐清水海上保安署：0880-82-0464